



# つながぎ つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和5年10月10日

第27号

江別市教育委員会

総務課・学校教育課

## 大麻中学校 第2回学校運営委員会

### ～前期前半の教育活動と中間評価結果についての熟議～



大麻中の学校運営委員会の熟議の様子

夏休み明けの8月24日（木）に大麻中学校の今年度2回目の学校運営委員会が開催されました。前期の学校教育活動を振り返り、教職員の中間評価結果、全国学力・学習状況調査結果と今後の取組等についての熟議が行われました。その中で、自己肯定感が話題となり、幼児期からの教育や小中一貫教育が子どもたちの自己肯定感の高揚による影響を与えるとの意見が出されました。大麻中学校では、保護者や地域住民の方々その他、校区内にあるこども園の園長さんや小学校の教頭先生も

学校運営委員となっており、昨今、全国的にその重要性が指摘されている学校種間の連携・接続（「幼保こ小」の連携や小中一貫教育等）についても意見交換がなされ、有意義な熟議となりました。

## 子どもたちの交流を深め 進学への意欲を高める

### ～江別第二中学校区 小中合同の挨拶運動と授業体験、二中祭見学～

8月22日（火）に第二中学校区の児童会・生徒会合同挨拶運動が行われました。今回は、第二中の生徒会「若草会」と第二小の児童会「こぶし会」や「あいさつプロジェクト」のメンバー約30名が、第二小の児童玄関に繋がる道に整列し、爽やかな挨拶で登校してくる子どもたちを迎えました。第二小の子どもたちはいつも増して、元気な挨拶を返していました。久しぶりに顔を合わせた小学校の先生に、はにかみながらもしっかり挨拶する中学生の姿が印象的で、中学校での確かな成長を感じることができました。2回目の合同挨拶運動は第二中で11月に実施する予定です。



挨拶の輪が広がる第二中校区

また、8月24日（木）には、今年度2回目の中学校登校が実施され、音楽科と理科の体験授業が行われました。音楽科は小学6年生と中学3年生の合同授業で、校歌の練習等に取り組みました。理科は中学校の「理科学習で身に付けたい力」の話聞き、その後、「光のしくみ」について考える簡単な実験を行いました。1回目の中学校登校と比べると体験授業が新たに加わったので、子どもたちの意欲が一段と高まりました。

さらに、今回の音楽科の授業からつながる取組として、6年生の子どもたちが9月29日（金）の「二中祭」を見学し、合唱コンクールを鑑賞しました。学校祭本番での先輩たちの素晴らしい合唱を聴いて、6年生の子どもたちは、新たな中学校での「なりたい自分」を見つけたようです。中学校登校の実践の効果を高め



「二中祭」の見学

る新たな取組となりました。



中学校での実験に興味津々

### 【第2回中学校登校の小学生の感想】

- 音楽の授業は中学生がすごかったです。合唱コンクールで練習している歌を聞いた時、「来年中学生になった時あんなに歌えるかな…」と思いました。第二中学校の校歌を教えてくれた中学生はアドバイスがわかりやすいし、私が思ったより早く歌詞を覚えられました。
- 中学校の理科が面白かったです。どんなことをやるのかわかって、興味を持ちました。特に、なんで冷たい空気が下に行くのかが知りたいと思いました。

## 小・小連携の推進と部活動への関心を高める ～江別第三中学校区 いずみ野小・北光小合同宿泊学習～ ～中体連新人戦壮行会へのリモート参加～

第三中に一緒に進学するいずみ野小と北光小の5年生が8月30日(水)と31日(木)の2日間に渡って合同の宿泊学習を行い、滝川市こども科学館見学や炊飯、クライミング、ウォークラリー、カヌー体験等の活動を通して2校の子どもたち同士の交流を深めました。第三中学校区では、中学校登校の際にもいずみ野小と北光小と一緒に授業体験を行う等、小学校同士の連携を行っており、今回の合同宿泊学習も進学後の友達づくりにつながる取組となりました。

また、8月31日(木)には、第三中の中体連新人戦壮行会の様子を第一小、北光小、いずみ野小にオンラインで配信する取組が行われました。この取組は、秋休みに実施した部活動体験と合わせて、中学校部活動への興味・関心を高めるために行っています。6年生の子どもたちは、初めて見る壮行会の様子を真剣な眼差しで見つめていました。



北光小といずみ野小の子どもたちが2日間一緒に過ごしました



新人戦壮行会を視聴(第一小)

## 小1から中3の子どもたちが一緒に学びました ～大麻東中学校区 特別支援学級「ふれあい合同レク」～

8月30日(水)、大麻東中を会場にして、大麻東小、大麻泉小、大麻東中の特別支援学級の子どもたち32名が集まり、「ふれあい合同レク」が行われました。大麻東中の生徒が進行を務め、自己紹介、クイズやジャンケン列車等のゲームをして交流をしました。昨年度まではコロナ禍だったため、一堂に会してのレクリエーションを3年間できませんでした。久しぶりに対面での活動ができ、子どもたちにとって楽しく、思い出に残るものになりました。特に、事前の準備や当日の運営を行った大麻東中の子どもたちにとっては、活動への意欲や自尊感情を高める等、たいへん貴重な経験となりました。



小・中学生が楽しく交流しました